

十一月誕生会



石井 くら様 96歳



榎根本 昭様 79歳



櫻井 照子様 91歳



青木 千恵子様 78歳



篠原 良江様 89歳



両角 シゲ様 82歳



藤岡 賢三様 89歳



石毛 美千子様 79歳

泉 ひろ子様 七十四歳



今月のケーキ



お誕生日おめでとうございます。

主任紹介

佐藤由美子



ます。

年齢を重ね、地域での行事参加やお手伝い、自治会での高齢者との交流が楽しく、高齢者にかかわる仕事をしたいと思ったのがこの仕事に就いたきっかけです。

この仕事を始めて心がけている事は、笑顔でいる事と元気である事です。昨日、今日、明日、一日たりとも同じ日はありません。日々の気付きを大切に、入居者様が安心・安全に過ごせるよう、ご家族様には沢山の安心をお届けできるよう、明るく楽しく元氣よくをモットーに職員一同頑張りますので宜しくお願い致します。

白井淑子



十二月より特養二階主任を務める事になりました白井淑子と申します。暮らしを助けるボランティアを十年程活動し、介護職は十年目になります。まだまだ未熟で毎日が学ぶ日々です。

趣味は、インディアカという球技を十年以上続け楽しんでます。

介護職を選んだのは、幼い頃から

高齢者に接する環境に育った事と、小中学校では、障害者学級があったので一緒に生活し、違和感を覚えることなく過ごした結果、自分の自然体で出来る仕事だと思ったからです。

入居者様の变化を感じる事、ご高齢なので症状など難しい面もありますが、声掛けや関わりを大切に心掛けています。

感染症対策により面会制限中であり、ご心配されていることと思われませんが、職員一同、緊張を保ち協力し、入居者様、ご家族様に少しでも安心して頂けるように頑張りますので宜しくお願い致します。

社外

新主任はこんな活動もしています。

読み聞かせ

二年前より我孫子市内の小学校で、毎週木曜日の授業が始まる前の十分間、読み聞かせをしています。私の担当は低学年です。

読んでいる時、読み終えた時の反応にドキドキしながら楽しんでおります。(今は感染症対応のため月二・三日)

佐藤由美子

ボランティア

令和元年台風被害にあった南房総に知人がおり、時折ボランティアで手伝いに行っております。

前回は、破れたビニールハウスの補修でしたが、十一月に訪ねたところすでに種を植え、芽が三十センチ以上伸びていました。今回は雑草取りの名人に教わりながら作業をしました。皆さん八十歳以上のご高齢の方ですが元氣いっぱい、腰が痛いと言った私を笑っていました。次回は花が咲く頃、仕分け作業に行きたいと思っています。

白井淑子



草むしりをされている名人



カーネーションの暖房装置。冬を越すときの命だそうです



12月の予定

理髪
3階

12月15日

2階

12月21日

誕生会

12月16日

職員一同

お祝い致します。

12月の誕生会、クリスマス会は、面会制限がある為、ご入居者、職員のみで行います。

あとがき

イチヨウやモミジも綺麗に色付き、春に咲いた桜も葉桜になり、風が強い日には一緒に舞っているのが目に入ります。庭先の蜜柑が、緑から橙色に変わるのを見るとより季節が移っていくのを感じます。今年は、いつもと違う事が多かったと思いますが、皆さんはどうでしたか。冬が、深まるにつれ気温の変化などあると思います。体調にはお気をつけてお過ごし下さい。

広報委員 安藤 哲平



あさやけ

もみじ狩り



秋と言えば「〇〇狩り」というものが色々あります。今回少しでも秋を感じて頂く為にモミジと一緒に写真撮影を行いました。やや照れたご様子の方もいらっしゃり頬を少し赤くされている様にみえました。もみじは、冬越えの準備だとされているそう、日差しが弱い冬を越すために、光合成の効率が悪くなる葉を落とすそうです。その前に養分を回収するために、緑色の色素が分解され色が変化するという説があるそうです。

鬼退治が由来だとする伝説「鬼女紅葉」では、紅葉という女性が鬼になってしまいます。別の伝説「紅葉狩り」では鬼が紅葉を鑑賞する女性に化けます。能の演目になるほど、人々に親しまれているようです。今は、力を蓄え、長い冬が明けた後、コロナウィルスが、終息している事を願うばかりです。

きじようよう